

【T・AP】建設業 e 働き方改革アクションプログラム

大興建設・高度エクセル研修会（略称:Taiko E 研）2017.10/11

インストラクター情報

講師

横山 英昭

電子メール

H4580@icloud.com

オフィスと肩書

横山英昭一級建築士事務所代表
一級建築士、システムエンジニア

社内研修会概要

趣旨

エクセル活用は本当にこれで良かったのか？

IT の浸透とともに「業務スピードの要求」が日々増す中、依然として業務の多くを表計算ソフトエクセルに依存している現状である。

長年見過ごされてきたエクセル活用を見直すことで「**業務スピードを高め、かつ業務量を減らす**」ことはできないか。

この困難なテーマに社員・経営者一体となってチャレンジし、「働き方改革」を実現しようというのがこのアクションプログラムの目的である。

期待される成果と目標

建設業界はエクセル活用の度合いが高い産業であり、経営者から従業員一人一人に至るまで、その活用に創意工夫がなされてきた。

しかしながら多くは個々人の裁量の範囲に止まり、会社として、あるいはチームとして、その活用法の効率化やあるべき姿を検証する機会は皆無と言って良い。

とりわけエクセル活用が表計算に止まっている現状を考えれば、エクセルの持つ高度な機能を全社的に活かす余地は十分ある、と講師は指摘する。

それにはまず全社一丸となって先進事例に学び、改善に取り組もうとする意識づけと、個々人のスキルアップ努力による自主問題解決力の育成を図ることが不可欠となる。

そこで本アクションプログラムでは、全員がパソコンを持参して一堂に会し、高度エクセル活用を学び、身につけ、問題を共有し、自力解決の道を切り開くためのトレーニング研修を 6 回（各回 2 時間）連続して行うものとする。

6 回連続テーマ「これがエクセルだ！～6つの自動化にチャレンジしよう～」

以下のテーマを 6 回に分けて講義し、体験学習します。

エクセルの自動化、って何？・・・「業務スピードを高め、かつ業務量を減らす」唯一の策。

「業務スピードを高めると同時に業務量を減らす」、この矛盾する命題を、あなたならどう考え対処しますか？

もちろん表計算機能の中だけでも、まだまだあなたの知らない自動化策があるはずです。

でもここでは表計算機能レベルの自動化策は敢えて問わずに、新たにグループや会社全体の自動化策、すなわち「マクロまたは VBA と呼ばれるプログラム機能」の活用をテーマとして、全員で研修します。

VBA（プログラム）、って難しいのでは？・・・その先入観を体験で払しょくしましょう。

食わず嫌いという言葉がありますが、多くの方がチャレンジせずに諦めています。

実はやってみると意外と簡単で、色々なことに使えることがわかります。

コンピュータを自分の力で働かせる楽しさも体験すると、IT 社会が身近に感じられるようになり自信が湧いてきます。

そして何よりも、使い慣れていたはずのエクセル表計算をもっと好きになり、もっと役立てたいと思うようになるのです。

エクセルに初心者でも大丈夫ですか？・・・やって見せます、百聞一見に如かず。

建設業のエクセル活用の多くは見積書の作成、バーチャート工程表の作成、議事録の作成・・・等々でしたね。

それさえもやったことのない方や他の部門での経験しかお持ちでないなど様々な方がおられます。

今回のテーマはこれらを作成できたり入力出来たりすることが目標なのではなく、「誰にでも使えるように自動化すること」が目標なのです。

自動化すればミスが少なくなり、時間が短縮でき、皆が楽になる、そんなイメージでエクセルを根本から見つめ直すことが大切です。

エクセル自動化の具体的なテーマと目標は？・・・6 つに絞られます。これさえできればエクセル業務が劇的に改善します。

- ① 作表の自動化・・・会社で必要な表やフォームを統一し、コピーして使用するのではなく必要な時に自動作成し、オリジナルの取り扱い不安、不便、混乱を解消し、作表時間とストレスを削減します。またエクセル初心者でも作表できるようにします。
- ② データ入力の自動化・・・手入力が止むを得ない入力作業以外は、入力を無くし又は自動入力に変え、入力ミスとストレスを削減します。（シート内計算式による効率化も含む）
- ③ データ転記の自動化・・・定型業務においてはコピーアンドペーストに頼らず、データの自動転記を行い、転記ミスを無くし、転記に要した時間を大幅に削減します。
- ④ データ集計の自動化・・・定型業務においてはシート及びブック間集計を自動化し、集計ミスを無くし、集計に要した時間を大幅に削減します。
- ⑤ 画像・図形処理の自動化・・・建設業業務に欠かせない工事写真や図形の処理を自動化し、報告、情報保管、管理、伝達、配布のスピード感を高めます。
- ⑥ ファイル保存・呼び出しの自動化・・・ファイルの効率的な管理、再利用、連携を図るための保存呼出システムを全社的に統一し、過去ファイルを全社レベルで活用して業績に反映させます。

何から学べばいい？・・・高度エクセルトレーニングアプリ 50 本を全員にプレゼント。

高度エクセル活用をマスターしたい方のために、講師自身が長年取り組んで来た様々な高度エクセル活用アプリを提供します。

これらのアプリを実際に試してみることによって、「高度エクセル活用ならどんなことができるのか」を体験し、学ぶことができます。

また実際にやってみたいことのヒントになるアイデアも発見できます。

そして何よりも「やれば自分でもできるのだ」という確信を与えてくれるでしょう